

## 技術支援センター 理念

教員、事務職員と連携し、教育・研究への  
積極的な技術支援により、  
大学の発展に貢献します。

2011年11月1日より、学務課技術班から発展して、独立した組織である技術支援センターが発足しました。

本センターは、多面的な専門性を有する技術職員が、自身の専門性を多様な教育研究等の大学業務に活かし、他の専門領域との融合的な技術支援を行うために設置されました。また、特定の主副の専門領域に関する技術力の維持・高度化を図り、これにより、本学の教育・研究の更なる充実・発展に資する事を重要な任務としています。

具体的には、技術職員のおのおのが、主たる専門技術により、五つの専門技術分野のいずれかに所属します。そして技術分野内では、所属職員が密接に協力関係を保ちながら、専門技術を高め合うとともにそれにより大学業務の支援を強力に進めます。また全技術職員は、副専門領域に相当する他技術分野への支援にも務めて行きます。

一方専門技術分野の枠にとらわれず、技術職員全員が、大学業務について必要な協働態勢を取るとともに、安全衛生、社会貢献等の活動に積極的に関わります。